

リスク評価

1. 基本情報				
1	操縦者名	サワキ レイナルド		
2	補助者名（監視役など）			
3	統括責任者	佐和田忍		
4	飛行日	2025年2月24日(月)		
5	飛行開始時刻	13:30		
6	飛行終了時刻	18:00		

2.機体の故障		発生確率 (高・中・低)	影響度 (重大・中程 度・軽微)	リスクレベル (高・中・低)	対策
1	バッテリー異常	中	重大	高	事前点検、バッテリー管理、予備 バッテリー準備
2	通信途絶	低	重大	中	RTH（リターン・トゥ・ホーム）設 定、通信環境の確認
3	モーター故障	低	重大	中	予防保守、飛行前点検、二重化対 応

3. 操縦ミス		発生確率 (高・中・低)	影響度 (重大・中程 度・軽微)	リスクレベル (高・中・低)	対策
1	操作ミス	中	中程度	中	操縦訓練、シミュレーション訓練
2	制御不能	低	重大	中	飛行計画の見直し、緊急対応策準 備

4.環境要因		発生確率 (高・中・低)	影響度 (重大・中程 度・軽微)	リスクレベル (高・中・低)	対策
1	強風	中	重大	高	気象チェック、飛行中止基準の設 定
2	雨・湿気	低	中程度	低	防水機体の使用、飛行禁止条件の 明確化
3	電波干渉	中	中程度	中	周囲の電波状況の確認、フェール セーフ設定

5.人や物への影響		発生確率 (高・中・低)	影響度 (重大・中程 度・軽微)	リスクレベル (高・中・低)	対策
1	墜落による第三者被害	中	中程度	中	障害物回避機能の利用、操縦技術 向上
2	障害物との衝突	中	中程度	中	障害物回避機能の利用、操縦技術 向上

6.緊急対応		発生確率 (高・中・低)	影響度 (重大・中程 度・軽微)	リスクレベル (高・中・低)	対策
--------	--	-----------------	------------------------	-------------------	----

1 墜落時の対応遅れ	低	重大	中	緊急連絡先の準備、救護対応手順の確立
2 バッテリー火災	低	重大	中	消火設備の準備、安全なバッテリー保管

6. 通信システムおよび操作

1 使用通信システム	2.4GHz・5.8Ghz	
2 地上ステーションの有無	有・無	
3 FPVシステム使用	有・無	
4 通信状態	安定・良好・不安定・低下・通信なし	
5 目視外飛行の監視方法	補助者による監視・FPVによる映像確認	

7. 飛行内容および操作

1 飛行目的	プロモーション	
2 飛行実施内容	建物内シームレス ツアーから外観撮影	
3 障害物との接近の可能性	有・無	有の場合は特記記載
4 予期せぬ事態の可能性	有・無	有の場合は特記記載

8. 緊急対応および自動帰還

1 緊急着陸の有無	有・無	
2 緊急着陸場所		
3 緊急着陸の原因		
4 自動帰還機能（RTH）の使用	有・無	
5 RTH発動理由		

9. 結果および評価

1 飛行結果	成功・良好・部分達成・不十分・失敗	
2 操縦者の自己評価	安全に完了、問題なし	
3 チーム全体のフィードバック	初めての補助者への指導不足	

10. 特記事項および記録作成

1 特筆すべき事項	夜間でも安定した飛行、センサー類が効果的に機能	
2 記録作成日		
3 操縦者署名	サワキ レイナルド	
4 監督者署名	佐和田 忍	

11. その他特記事項など

- ・ 監督者の意識不足により情報不足から計画通りの飛行に至らず、室内のみ飛行が屋外へ飛び出した。
結果的に私有地上空ではあったが第三者被害のリスクとなった。
⇒知識の向上と責任感という意識の元計画を立て操縦者に指示をする。
- ・ 建物前から9回のフローア、部屋内までの電波状態を知識不足から飛行可と判断したが、電波の遅延が発生した。
⇒知識の向上と自己判断せず、指示を仰ぎサポート体制を強化する。
- ・ 撮影後の映像確認を怠ったため不要人物が映り込んでいた。
⇒コミュニケーション不足と映像確認までを現場タスクととらえ、撮影し直しの内容にクライアントに迷惑をかけない。

